第 253 号(2018 年 6 月 1 日号) 幕張ベイタウンニュース編集局 http://www.baytown-news.net/

# ベイタウンまつり速報

# にぎわいも 21 回目に突入

5月19日(土)、今回で第21回目になるベイタウンまつりが開かれました。始まった頃はプロムナードで中学生たちが路上フォーラムを開いたり、番街対抗の綱引き大会が開かれたりといろいろなイベントが祭の中で開かれていましたが、21回目ともなり今やベイタウンまつりは「フリーマーケット大会」となっています。しかし見方を変えればこれは街が平和な証拠。マンネリ化などと言わずに今年は楽しく年に一度のまつりを満喫しました。

【松村】



## フードコート広場





フードコートの広場では焼きそばやフランクフルトなどのほか、たこ焼き、カレー、幻の焼酎など沢山のお店が出店していました。空き地の芝生広場ではテーブルと椅子に座ってゆっくりと食べられるようになっていて、子ども連れで遊ぶにはこの広場が最適だったようです。ベビーカーを押して歩いたり、子どもを自転車で遊ばせたりと、子どもの多い街ベイタウンならではのまつり風景でした。

4番街自治会は昔なつかしい「ラムネ」屋さん。ビンの頭に入っているビー玉を中に押し込んで泡を立てて飲む炭酸飲料の定番ですが、最近はこれが子ども達にウケているそうです。値段は1本150円で、そのうち50円をビンを持って行くと返してもらえるしくみで、これも昔のままです。

ベイタウンまつりで番街自治会単位でお店を毎年のように出し続けるのは大変です。4番街さんこれからも頑張って。



## 4番街自治会のラムネ店



### 行列ができるフリマ



バッグやブレスレットなど 手作りの商品を売っていましたが、センスがいいのか、いつ見ても 揃えがいいのか、いつ見ても 大勢のお客さんが並んで共同で出し した。4、5人で共同で出しているお店のようでしたが、ママ友でしょうか。チーム ワークにも感心しました。

ご存じ、ジャイネパール店 頭のカレー弁当。今年はカレーの他に「かき氷」も加わりましたが、これが当日の晴 天と高温のおかげで大繁盛。 文字通りプロムナードに長蛇 の列ができていました。

### ベイバスの呼び込み



ベイタウンまつりではお馴染みのベイバスターズメンバーによる「ストラックアウト」の呼び込み。今年は持っているボードもその場で作った簡単なものでなく、事前にじっくりと作り込んだもののようだ。果たして効果は?

## ジャイネパール ご存じ、ジャイネパール店 今年も出店「うたせ窯」



今年もお店を出していました「うたせ窯」。だんだん作品のレベルも上がってきているようで、同じ釜を使って陶芸をやっている他のサークルの方達が「うたせ窯はレベルが高い」と言っているのを聞きました。

子ども記者が伝える

# 今僕の学校では…

美浜打瀬小学校6年生



真淚釘瀬小編

今月は美浜打瀬小6年生に「6年生になってがんばっていること」というタイトルで文章を書いてもらいました。

私は、5年生まで本を読むのが苦手で、あまり本を読んでいませんでしたが、図書室で借りた「ハッピーバースデー」という本がとてもおもしろくて、次のページをめくるのがわくわくしました。そして、本を引いたいという思いから、図書をに入りました。図書書員会では、最高ととたけではなく、最高ことだけではなく、最高ことをして下学年に注意や呼びかけをすることを頑張っているので、これからも続けていきにいです。【6年1組 安井 澄玲】

#### 「みんなの力で助けよう」

ぼくは今年ボランティア委員をやることになりました。ボランティア委員では、赤い羽根募金や緑の羽根募金、ペットボトルキャップの回収を主に行っています。この活動で、緑を増やしたり、地域の課題解した役立てたりするなど、みんなが安心した役立てたりするなど、みんなが安心したちずランティア委員の使命です。他のでは、戦争が起きています。その戦争なした人を救うのが、ユニセフ募金をした人を救うのが、ユニセフ募金をした人を救うのが、ユニセフ募金をした人を救うのが、ユニセフ募金をした人を救うのが、ユニセフ募金をした人を救うのが、コニセフ募金をした人を救うのが、コニセフ募金をしたした人を救うのが、コニセフ募金をしたした。これからのが、コニセン対象の人たちを助けるした人を対うのが、コニセフタをしている。

ティア委員会の活動に臨もうと思います。

【6年2組 関根 志優】

#### 「勧強

私ががんばっていることは社会科です。 六年生になって、歴史が始まり、「当時の 人はどのようにしていたか」「昔の人の工 夫は何か」「時代の違いは何か」といった ように、社会を深く考えてやらないといけ ません。私は、その時代の人の変わり方や、 当時の人の気持ちを考えて、教科書や資料 集を使って調べて、社会を深く考えられる ように頑張りたいです。

【6年3組 中澤 穂乃果】

#### 「6年生になって」

6年生になってから新1年生のお手伝いが始まりました。私は、1年生が初めて1人で登校した1日目の担当でした。初めてだったから、笑顔で来る子も、泣いて来る子もいました。また、教科書などがうまく片付けられていない子もたくさんの子に名札をつけたり、ランドセルをいっしょに片づけたりしました。私は、この小学校生活最後の1年なので、1年生と仲良くし、名前を覚えてもらうくらい、積極的に声をかけてみたいと思います。【6年4組 岩田 陽奈】

# 打瀬中学校 体育祭

5月12日(土)、打瀬中学校体育祭が開かれました。担当の先生の話では今年は準備期間中に雨の日が多く、予行演習も予定していた日が雨で2日に分けて行うなどで十分な練習ができていないとのことでしたが、実際には進行もスムーズで熱の入った競技を見せていただきました。

定番のリレーや綱引きなど、どの競技も中学生たちの気迫がこもっていて感心させられましたが、特に今年は応援合戦が目を惹きました。生徒数が減少して(それでも900人超の大規模校です)今年は紅白2組に分かれての戦いでしたが、両組とも見事な応援合戦を見せてくれました。

昼食が終わって午後の最初の種目で応援 合戦が始まったとき、来賓席では驚きの声 があがりました。注目の先にいたのは、丁 度来賓席の真正面で応援をしていた白組の 応援団長。彼の姿が驚くほどの美少年だと いうのです。 そのうち先生から解説を受けた誰かが、「あれは女の子だ」と教えてくれて二度目の驚き。来賓席に座る60、70代のシニアには応援団長が女子という発想さえなかったようです。しかし、その応援ぶりは見事で、その迫力には同僚の男子3年生たちも脱帽の様子でした。

応援合戦でもこの女子団長が率いる白組が勝利。この結果発表の時、感極まったか白組の旗手を務めた3年生(こちらは男子)がこらえきれずに大泣きを始めました。彼の涙からは応援団の練習にかけた情熱と汗の量が感じられました。熱いぞ中学生。

写真右。応援合戦の結果発表を聞き大泣きする白組旗手。この体育祭中でもっとも心を打たれたシーンのひとつでした。

#### 「今頑張っていること」

私の学校では、ふれあい活動といって1 ~6年生までが集まって、6年生が中心と なって考えた遊びをする活動があります。

今年は6年生となり、リーダー学年となり、リーダー学年となって1~5年生を引っ張っていく立場でなって、低学年にもわかりやすえいで、1~5年生が楽しめる遊びを考えています。少し大変だなと思うこともあり、「楽しい!」と言ってくれたり、と笑顔になってくれているのを見ると、てきとくさんます。これからも、と思います。これからも「と思えるふれあい活動にしていき、【6年5組 米良 歩乃佳】







3年男子の競技「天下分け目の天王山」の前に行われた「Haka」の踊り。競技にラグビーボールが使われたのでオールブラックスの戦いの前の踊りを模したもの。中学校の体育祭では学年間の体格差が大きく、3年生の筋骨隆々ぶりが際立つ。



## **Who's Who Vol.50** ....... ベイタウン最高齢の 101 歳。

# 中川 正男さん

ベイタウンに 100 歳を超える大先輩がいる事を知り、長寿の秘訣や思い出などいろいろ教えてもらえるに違いない、とお住まいの高齢者向き住宅「学研ココファン」に伺ってきました。おそらくベイタウン男性の最高齢者。もし違っていたら、ベイタウンニュースにご連絡下さい。【小原】



ココファンの食堂でお待ちしていると、ゆっくり登場されたのが今回の主役、中川正男さん(1916年:大正5年生まれの101歳)です。歩行器を使い耳も遠くなってはいますが、お元気な方でした。日課は新聞を隅から隅までしかも眼鏡なしで読むことだとはびっくりです。クイズが好きで先日のココファンでのクイズ大会ではなんと優勝されたそうです。中でも旗の絵を見て国名を答えるクイズでは余り知られていない小さな国の旗でも即答できたとか(その秘密は後ほどわかりますが…)。

中川さんは滋賀県北東部にある長浜出身で、まだ登山道が未整備だった30代の頃に、会社仲間と南アルプスや中央アルプスなどを踏破したことを懐かしい思い出として語っていました。雷鳥

## コアに花を植える会が発足 会員募集中

「コアに花を植える会」→花植えに興味のある方、お手伝いのできる方を募ります。

公民館開設から現在まで花植えの世話をしてきました。

\* 千葉市から春・秋花苗配付の花植えと種から育てます。下記に連絡ください。

小畑幸保 パティオス 10番街 520

Tel: 043-211-0935 Email: kobata@jeans.ocn.ne.jp

## 千葉市が観光 PR 大使(アンバサダー)を募集

いよいよ、5月17日から、平成30年度の千葉市5BEACH観 光PR大使(アンバサダー)の募集が始まりました。

募集人数は5人(幕張の浜、検見川の浜、いなげの浜、千葉みなと、蘇我)。男女は問いません。興味のある方は、ぜひご応募ください!

詳細は下の募集要項のほか、千葉市観光情報ガイド(千葉市観 光協会ホームページ)(外部サイトへリンク)(別ウインドウで開 く)をご確認ください。

https://www.city.chiba.jp/keizainosei/keizai/promotion/prtaishikettei.html

も見たそうですよ。

在職中、定年退職後も2年前に亡くなられた奥様と夫婦でよく海外旅行に行ったそうです。そうか世界の国旗をよく知っているはずです。長く住んでおられた神戸からベイタウンに移ってこられたのは娘さんの近くで暮らすため。夫婦そろってご長寿で、4年前にココファンに入居され、奥様をそこで見送られた今は、多くの人との交流を楽しむ日々を送られています。

しかし、思い出はいいことばかりではありません。中川さんは 戦火をくぐり抜けた生き証人です。昭和19年に招集され、中国 で前線に物資を運ぶ自動車隊に配属されました。任務中は地雷の 恐怖と隣り合わせ、爆撃を受けたり、銃弾が飛んできたりして隣 にいた人が亡くなったこともありました。日本に引き揚げられた のは終戦翌年のことだそうです。淡々と語る正男さんの言葉は、 太平な世の中で育った私たちにとっては想像を超えるものでし た。

そんな体験を持つ中川さんに今の世の中についてどう思うかたずねたところ「今は何もかも国際的になっていて、便利な世の中になってはいるが温暖化も進んでいる。国際関係が日々刻々変化しているし、真実は時間が経ってからわかることがある。私が新聞を読むことは世の中の動きから脳トレをしているようなもの」と話されました。世紀を超えて歴史を見てきたからこその言葉だと思います。

最後に若い人たちへのメッセージをお願いすると「昔の日本の技術力は進んでいたが、今は遅れてしまっている。日本人ももっと海外に出て技術力の向上に努めてほしい。政府も人材を育てて発展させてほしい」と、とてもグローバルな視点で話していました。

中川さんは自分の足で歩き、自分の目で見て、自分の頭で考え、社会の流れに対して正面から向き合い続けてきた人だと思います。生活面でもできることは自分でするという一貫した姿勢に潔さを感じます。これが長寿の秘訣でしょう。単純に昔話を聞こ

うと思って始めた インタビューでし たが、流されない その生き方に圧倒 されたというのが 正直な感想でした。

中川さんいつまでもお元気でココファンの仲間に囲まれながら楽しい毎日をお過ごし下さい。



インタビュー直後にココファンにて。

## がん患者支援チャリティイベントの出店・ステージ発表・協賛募集

昨年、幕張海浜公園にて開催された『スマイル・キャンサーウォークちば』が、今年は9月29日(土)若葉3丁目公園、MAKUHARI NEIGHBORHOOD PODにて開催します。がんサバイバー(がん経験者、治療中の方)はもちろん、地域の皆さんどなたでも参加可能です。

友人・職場の仲間などでチームを組みウォークをしたり、サバイバーの交流やがん相談、医療講演、コンサートを行うイベントです。お子さんが楽しめるスタンプラリー(景品あり)や絵本の読み聞かせも行いますので、がんが身近でない方もご家族・友人とお気軽にご参加ください。

ウォークのチーム参加者(どなたでも、フリーマーケットや出店 も可)、ダンスや歌、楽器演奏の発表者、企業協賛も募集します。 詳細・お問合せはホームページや Facebook よりご確認ください。

ベイタウン担当:黒田ちはる (043-301-4625)

## 6月のコア・イベント

#### ●きもの&マナー教室/無料講座(全6回)

(平成30年度文化庁伝統文化親子教室事業)

着物は日本の伝統衣装、世界に誇れる日本の伝統文化です。着物を装うことで日本人としての美しい所作が身に付きます。日本の民族衣装である「きもの」を着て、マナー(礼儀作法)を学んでみませんか。

**〈参加者募集〉**会場:打瀬公民館和室

参加費:無料(テキスト/材料費500円)

日程: ①7月24日(火)②7月27日(金)③8月22日(水)

④ 8月24日(金)⑤ 8月25日(土)⑥ 9月2日(日)

時間: A クラス 13 時~ 15 時、B クラス 15 時~ 17 時

講座内容:浴衣を自分で着装して、帯結びもマスターします。

お辞儀、和室でのマナー、ふすまの開閉、座布団の

扱いなどの所作を学びます。

日本伝統文化のかるた、折形をやってみよう~!

申し込み:受付6月17日(日)10:00~20日(水)

◇先着 24 名(各クラス 12 名)

◇アドレス bay.dentoubunka@gmail.com まで

件名「きもの&マナー教室」に申し込み

①参加者名・保護者名(ふりがな)

②学校名·学年③電話番号

④住所⑤希望クラス

(A クラス・B クラス・どちらでも)

◇受付は先着順、定員に達し次第締め切り、 締め切り後の応募はキャンセル待ちとなりま す。



◇受付完了後、6月30日までに講座詳細メールを送付

〈問い合わせ〉伝統文化親子教室

主催:幕張ベイタウン伝統文化和装礼法伝承の会

講師:公益社団法人全日本きものコンサルタント協会会員

連絡先:電話090-9567-8155(冨田)

#### わくわくおはなし会 6月のおはなし会

#### わくわくおはなし会6月の常設おはなし会は

日時:6月16日 第3土曜日 10:30から

場所:ベイタウン・コア講習室

今月もわくわくするお話を用意してお待ちしています。

年齢制限はありません。絵本の好きな大人も子どももぜひきてね!

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね http://blog.livedoor.jp/chibawaku/

お問合せ先: chibawaku2@freeml.com

### 寺子屋工作ランド

「紙笛」をつくろう

日時: 2018年6月23日 土曜日 午前9:30~11:30

場所:ベイタウン・コア工芸室

小さな工作用紙でかわいい笛ができます。色紙できれいにしあげませ

持ってくるもの:カッターナイフ、木工ボンド、えんぴつ、色紙

参加費:50円(保険料)

### 第 172 回ファツィオリの会

日時:2018年7月1日(日) 18:30~

場所:ベイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、 声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用を 希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただ きます。

締切: 2018年6月24日(日)

申込先:tgunjimamy@yahoo.co.jp 郡嶋宛

## つどい~まなび~つなぐ 公民館通信

#### ●館長イチ押し! 夏休み体験教室~7月2日受付開始

公民館では、毎年「夏休み体験教室」を開いています。たくさんの小学生の皆さんが「勾玉づくり」や「貯金箱づくり」の教室に参加しています。昨年からは「科学館の出張教室」が加わりました。

夏休みの自由研究や宿題に役立ててください。お友だちと一緒 に楽しい体験をしましょう。たくさん参加してね!

#### ◇講座内容

その1:科学館出張教室「人工イクラを作ろう」(無料)

日時: 7月25日(水)10:00~12:00

場所:打瀬公民館工芸室

講師:千葉市科学館職員、科学館ボランティア 対象:小学3年生~6年生(定員:先着24名)

その2:「勾玉を作ろう!」

日時: 7月26日(木)10:00~12:00

場所:打瀬公民館工芸室

講師:埋蔵文化財調査センター

職員

対象:小学4年生~6年生

(定員: 先着 24 名)

材料費:300円

その3:「おこづかいと預金箱

づくり」(無料) 日時:8月1日(水)

时,6月1日(小)

 $10:00 \sim 12:00$ 

場所:打瀬公民館工芸室 講師:金融広報委員会講師

対象:小学1年生~3年生(定員:先着30名)

◇申し込みの方法

いずれも、直接打瀬公民館窓口または電話で、「勾玉づくり」の材

料費は窓口か当日持参

〈問い合わせ〉打瀬公民館電話:296-5100 受付、問い合わせ時間は9:00~17:00

## コアチェンバーシンガーズ 第10回定期演奏会

街の合唱団「コアチェンバーシンガーズ」が定期演奏会を開きます。親しみ易い曲から本格的な合唱曲まで。合唱の魅力をお楽しみください。

日時:6月24日(日) 午後1:30 開場 午後2:00 開演

場所:ベイタウン・コア (打瀬公民館) 音楽ホール

プログラム (一部)

「富山に伝わる三つの民謡」(作曲:岩河三郎) 「ほらね」(作詞:伊東恵司、作曲:松下 耕) 「聞こえる」」(作詞:岩間芳樹、作曲:新実徳英)

「鷗」」(作詞:三好達治、作曲:木下牧子)

「Cantate Domino」(作曲:松下 耕)

指揮:浪岡浩子 ピアノ:臼田圭祐

入場無料 お問合せ:043-211-6853(松村)

## 第32回 ベイタウン音楽会

日時:7月1日(日)10:30 開演~17時(予定)

場所:ベイタウン・コア音楽ホール

ピアノ・ヴァイオリン・チェロ・弦楽カルテット・お琴・バンジョー・合唱・ミュージックベル合奏・パーカッション・打瀬中吹奏楽など ちびっこから大人の方までバラエティに富んだ音楽会です。どうぞ聞きにいらしてください。

問い合わせ:林211-6008

